

事業所名

SUNSUN株式会社 OZデイ33しものせき

OZデイ33しものせき 支援プログラム

作成日

2024年

10月

1日

法人（事業所）理念		利用児者、ご家族とともに笑い、ともに泣き、社会で輝くためにお手伝いをする。						
支援方針		障害児者が日常生活における基本的動作を習得し、及び集団生活に適応することができるよう、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切な指導及び訓練を行う。						
営業時間		9時	00分	18時	00分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 子ども一人ひとりの健康状態や障害特性を把握し、楽しく取り組むことのできる活動や訓練を計画、実施します。 ご家族や関係機関と連携を取りながら、必要な医療的ケアを行うとともに小さな変化にも気づく体制を整えます。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 専門的支援計画の下、子ども一人ひとりの状態に合わせて、理学療法士によるリハビリやストレッチ、安定したポジショニングの維持などを実施していきます。 個別や集団で楽しめる運動遊びや感覚を養うための制作などの活動を実施していきます。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 日々の活動を通して、子ども一人ひとりの興味・関心をもてるものを見つけ、楽しいことを増やせるような支援をしていきます。 子ども一人ひとりの障害特性や性格、興味などに合わせて、できる役割（手伝いや日課）を見つけて実施していきます。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 子ども一人ひとりの障害特性やコミュニケーション能力に合ったやり方で、個々の意思表示や自己決定に繋がれるような支援をしていきます。そのために必要な支援手段（絵カードや意思伝達スイッチなど）を活用したり、さまざまな感情の表出に対して気持ちに配慮されるような関わりを心掛けていきます。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 個別での職員との関わりの中で安心できる関係を育み、集団の中で他者を想い、自分の意思を表出できる支援をしていきます。 外出活動などを通して社会資源を知り、個々のできることを知ることで、社会性を養っていきます。 						
家族支援		対面での会話や電話・LINEなどを通して、ご家族が気軽に相談できる体制を取り、安心して過ごせる支援をしていきます。また、事業所内での様子を伝える中で、家庭で活かせるような助言や連携を取っていきます。			移行支援		子ども一人ひとりの発達過程や体調の変化に合わせて、家庭や学校・医療機関などと話し合いを持ち、連携して支援に関わっていきます。その上で、円滑に将来の進路へと繋げていきます。	
地域支援・地域連携		普段から近隣住民との交流を深めるため、散歩時に挨拶をしたり、ごみ拾いなどの奉仕活動に取り組んでいます。また、学校や他事業所などの交流や外出活動などにも力を入れています。			職員の質の向上		看護師・保育士・理学療法士などの多職種連携の中で、お互いの専門的知識を共有し、技術の向上に繋げ、子ども一人ひとりの支援に職員全体で取り組みます。	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 外出活動・クッキング・季節行事・下関海峡マラソン出場 						